

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
令和6年度第15回理事会報告

- 日 時：令和7年3月24日(月) 19:00—21:00
○場 所：JSOSビル3F会議室7 及びZoom
○出席者：蛭田会長、古賀・吉田各副会長、小野寺専務理事、赤尾事務局長、野村・町田各常務理事、小高・小田部・佐藤・島田・中島・中橋・畑中・濱田・平田・前田・望月・安井各理事 以上19名
佐久間監事、古屋監事 以上2名
○欠 席：栗田・杉本・西谷・樋口各理事 以上4名

1. 開 会

2. 蛭田会長からの挨拶

今回は、予算の審議と決議になります。取り纏めたいと思いますので、よろしくお祈りします。

3. 会議成立状況報告

理事数 開始時23名中19名出席(定款第33条、定足数=12名(1/2超))

監事数 2名出席

4. 議長選出

蛭田会長が議長を務める。(定款第32条)

5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第34条)

6. 議 題 (注. 審議順に記載)

議案第1号 令和7年度の取組み及び予算の承認について

1. 令和7年度の取組みと事業内容について

小野寺専務理事が画面から情報を共有し、前回と変わった部分の説明をした。

2. 予算の承認について

濱田財務委員長が、配布資料により、各部から提出された委員会毎数値を表示し、以下の補足説明をした。

① 一部費用計上されていない部分がある。

② 基金返金資金の確保までできていない。

また、事務局費用の中に、各委員会で負担すべき項目が含まれている。

現状の委員会業務サポート作業の内、事務局で継続した方がよいか、委員会で行った方がよいかを検討したほうがよいものもある。

さらに、提案された委員会ごとの予算数値の内、登山普及委員会、国スポ委員会、公益共通の数値修正が必要なことが補足された。その後さまざまな意見が出され、以下の検討をすることの提案がされた。

- ① 全体費用の内、雑費から 1110 万円を削れないかを検討する。
- ② 費用計上されていない一部大会の持出し分をもれなく計上する。
- ③ カテゴリー変更が発生したので、2つのフューチャーカップについて、大会の構成の変更を加える等の工夫ができないかを検討する。

上記の点の実現性を検討、確認したうえで、次回臨時理事会を3月26日（水）PM7:00から行うことになった。

なお、予算数値変更後に、最終内閣府提出日（3月31日）に間に合いそうもない場合には、3役会議で対応をすることを前提に、採決し、異議なく承認された。

反対 0名 棄権 0名 賛成 19名

また、内閣府から、3月末日までに提出することを要求されている令和7年度事業計画と予算提出について、延長が可能かどうか確認することになった。

令和7年3月24日

記録 赤尾 浩一

以 上